

# あたって

で取り組んでまいります。 笑顔で温かく迎え、一人一人としっかり れました。学校に戻ってきた子供たちを 間じっと我慢し、本当によく頑張ってく がとうございました。子供たちは長い期 間、二年生以上は三月から三か月間。保 ました。教職員一同、この日を心待ちに 向き合っていけるよう、教職員一同全力 護者の皆様には、これまで臨時休業への していました。一年生が入学して二か月 ご理解、ご協力をいただき、本当にあり ようやく子供たちが学校に戻ってき あります。今年度の本校の教育活動につ 1

生活に移行する』こと。一人一人の子供 たちが、学校再開とともに「ヨーイ・ド れまで長い間家庭で過ごしていた子供 れていけるようにしていきます。 が、段階を追って緩やかに学校生活に慣 以降は『給食を開始し、通常通りの学校 科学習のリズムになれる』こと、三週目 ながら学校になれる』こと、二週目は『教 ん。一週目の主眼は『感染リスクを避け ン」とダッシュできるわけではありませ 子供たちの登校は始まりましたが、こ ここで、日常の「新たな生活様式」が

> 動には、変更、延期、中止となるものが 学校行事をはじめとしたさまざまな活 協力をいただくことになります。 には、保護者の皆様に引き続きご理解ご 生活様式」をふまえた今年度の教育活動 定着しつつあるのと同様、「新しい学校 校長 濱 中 また、

◎三密をさける(登下校・授業・休み時 給食の提供 トイレ) 冷水器の使用中止 所の定期的な消毒(机・椅子 登校時の健康チェック こまめな手 間)ソーシャルディスタンス(教師と 洗い指導・時間の保証 子供が触る場 子供・子供同士)マスクの着用 換気 飛沫感染防止・健康管理について 安全な ・ドア

◎お子様が心配していることがあれば、 ください。 護教諭、心のふれあい相談員、 相談できる機会を設けます。担任、養 ルカウンセラー等に遠慮なくご相談 スクー

二.授業予定・学習について 学習指導要領の内容を確実に学べる 臨時休業で未実施だった授業につい ようにする。 て、単元の入れ替えを行うなどして、

◎臨時休業で減少した授業時間の確保 夏季休業の短縮(八月一日~三十日) 間授業実施 授業は一時間ずつ増やして午前四時 たは第四土曜日を授業日とする。土曜 七月から、第二土曜日に加えて第三ま 都民の日は授業実施

す。ご協力ください。

旬を目途に実施の可否を決定。学芸会は を十一~十二月に全保護者と実施。今年 降に実施予定。 中止。校医による定期健康診断は九月以 動・縦割り活動等、各学年がかかわる活 止。三年以上の社会科見学は二学期以降 現在未定。高学年移動教室は十~十二月 度の水泳指導は中止。運動会は、七月下 六年連合音楽鑑賞教室・こころの劇場は 委員会活動は最小限の活動。クラブ活 に実施予定。全校朝会は当面放送で実施。 7月後半に時間短縮で実施。個人面談は に延期または中止。一~四年の遠足は中 《は当面中止。五・六年学力調査は中止。 回目を七月中に希望者と実施、二回目 当面、学校公開日は中止。保護者会は 学校行事・今後の予定について

て、本日現在の方針をお伝えします。

【ご協力いただきたいこと】

します。 中止します。毎日水筒の準備をお願い 衛生の観点から、冷水機の使用は当面

○交通安全・不審者からの安全の視点か

○授業時間を確保して学習を行います が、さらに習熟に向けて、家庭での繰 の見送りにご協力ください。 各家庭でお子様に注意喚起をお願い 行います。お互いが密にならないよう 返し学習もお願いすることになりま します。また、可能な方は、学校まで ら、分散登校が終了次第、集団登校を

日々変化する状況により、これらの方針 の場合には、改めてお伝えします。 や予定は変更をする場合があります。 なお、ご承知いただいている通 り、

うぞご理解ご協力をお願いいたします。 員一同、全力で取り組んでいきます。ど のための練二小であることは不変です。 『笑顔あふれる練二小』に向けて、教職 どんなに状況が変化しても、子供たち

# 八月の行事予定

13  $\widehat{\pm}$ 月 分散登校開始 学校公開中止 (休業日 (~12日まで)

1 5 月 給食開始·午前授業

18 (木 避難訓練

2 2 月 通常授業開始

※ 今後、 月) 変更になる場合があります。 六時間授業 (三年~六年)

★今月の生活目 ☆重点目標 ・健康安全に気をつけよう。

・外に出て、気分転換をする。

雨のときの室内遊びをくふうする。

# 学校再開に向けて(学校生活編)

練馬区の感染予防ガイドライン等を基に、以下のような練馬第二小学校として健康管理のためのガイドラインで飛沫感染防止等・健康管理をしてまいります。

# 1 手洗いの徹底

## 基本的な考え方

# 【○手の清潔は基本、流水と石鹸液で手洗いする。(30 秒前後)

- ① 共有物の使用前と使用後ともに手洗いする。
- ② 登校して教室へ入る前、トイレの後、給食の前後、教室から教室へ移動する時くしゃみや咳をして手に飛沫がついた時、共用したものを触った後(あるいは触る前後)等に手洗いする。
- ※ こまめな手洗いによりハンカチが濡れてしまう場合がありますので予備のハンカチを もたせてください。
- ※ 必要に応じて手指アルコール消毒を行います。給食当番の児童等。 (アルコールのアレルギーのある場合はお申し出ください。)

# 2 ソーシャルディスタンスの徹底

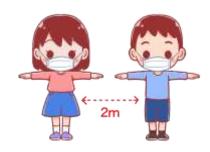
# 基本的な考え方

- 〇両手を肩まで上げて、指先がふれない距離をとるようにする。
- ※ 登下校時、三密を避けるため、昇降口が混雑しないように 教員が声掛けをする。

# 3 マスク着用の徹底

#### 基本的な考え方

- 〇基本、登校から下校までマスクは着用する。
- ※ マスクの予備1~2枚は必ずランドセルに入れておく。



#### 4 換気の徹底

## 基本的な考え方

- 【○常時、換気する。(教室、廊下)エアコン使用時も窓を適度に開け、換気する。
- ※ 天候等により、換気が難しい時は、30分に1回は換気する。

# 5 給食時の徹底

#### 基本的な考え方

# ○飛沫を防ぐ ○密を避ける ○人の手に触れる回数を最低限にする。

- ① 給食前には全員手洗いをする。
- ② 給食当番は、手洗い後、アルコール消毒をする。
- ③ 配膳時は、間隔を空けて並ぶ。(4人ごとに配膳)
- ④ 前向き給食、静かに食べる。
- ⑤ 白衣は、各自のロッカーで管理する。



